

2023年度基礎研修Ⅱ開催要項

趣 旨

日本社会福祉士会の生涯研修制度が見直され、研修の課程は基礎課程と専門課程の2つの課程になります。基礎課程は、基礎研修Ⅰ～Ⅲからなり、社会福祉士として必要な基礎知識を3年間かけて学んでいく入口の研修で、その後の専門研修の受講や認定社会福祉士資格を取得するためには欠かせない研修となっています。今回の「基礎研修Ⅱ」は、基礎研修Ⅰ修了者を対象にして、社会福祉士として共通に必要な実践の基礎的知識や技術について、1年間かけて自己学習やレポート、集合研修により学ぶ研修です。基礎Ⅰ研修に比べてさらに実践的な内容になっています。

主 催

公益社団法人 長野県社会福祉士会（担当 生涯研修センター運営委員会）

日程・定員・開催様式

日 程： 6月17日（土）～1月13日（土）までの7日間（詳細は研修プログラム参照）

開催様式： 集合研修・オンライン研修・e-ラーニング研修の組み合わせ

定 員： 50名

- ※ **初回（6月17日）および第4回（10月9日）は会場（塩尻総合文化センター、松本市総合社会福祉センター）に集まる対面での研修、それ以外の日はZoomを使用したオンライン研修となります。**
- ※ 2023年度は全科目でe-ラーニング講座を使用します。e-ラーニング講座の受講方法については次ページ以降をご確認ください。
- ※ 2023年度は他都道府県での振替受講が可能です。（他県からの振替受講を受け入れている社会福祉士会のみ）**ただし、講義の順番を前後して受けることはできません。**
また、振替受講先はご自身で調整していただけます。（詳しくは受講決定後にご連絡します）
- ※ 他県での振替受講では各都道府県社会福祉士会が定めた受講料がかかる場合があります。

申し込み方法等

1. 受講対象者・資格

- ・ 2018年度から2022年度中に基礎研修Ⅰを修了した者
- ・ 2018年度から2022年度中に基礎研修Ⅰを修了、かつ基礎研修Ⅱを受講したが修了しなかった者
- ※ 2020年度の基礎研修Ⅱが中止となったため、2018年度に基礎研修Ⅰを受講した者は、2024年度が期間延長適用の最終年度となり、基礎研修Ⅱを受講できるのは2023年度までとなります。（認定社会福祉士制度の場合）
- ※ 「生涯研修制度」として自己研鑽のために基礎研修を受ける場合は、期間に制限はありません。ただし、認定社会福祉士の研修単位としては認められません。

2. 受講費

社会福祉士会会員：22,000円（期間延長が適用される方は無料）

非会員（社会福祉士）：22,000円（入会手続き中の方は会員扱い）

※非会員の方は別途e-ラーニング受講料がかかります。（1講座2,000円 全17講座）

3. 申込方法

基礎研修Ⅱ申し込みフォーム

<https://forms.gle/fZS7ZZYnTigBXXsy9>

本会ホームページからもお申し込みいただけます。



4. 申込締切：4月5日（水）

5. 受講案内通知の送付について

4月中旬に受講費の振込方法、事前課題、e-ラーニング受講方法などの案内をメールでお知らせいたします。

6. 修了条件 ※以下をすべて満たす方

- ①受講費を期日までに納入していること。
- ②手続き中の場合、初回の講義までに入会すること。
- ③事前課題を期日までにすべて提出すること。
- ④集合研修、オンライン研修およびe-ラーニング講座を全て受講すること。
- ⑤科目修了レポートを提出し、修了に値する評価を得ること。

7. 研修単位

- ・（生涯研修制度）基礎研修Ⅰ・基礎研修Ⅱ・基礎研修Ⅲのすべての研修を修了した場合、基礎課程を修了できます。（専門課程 10 単位+生涯研修制度独自の研修・実績 3.5 時間分）
- ・（認定社会福祉士制度）一定年限内に基礎研修Ⅰ・基礎研修Ⅱ・基礎研修Ⅲのすべての研修を修了した場合、共通専門研修 10 単位を取得できます。

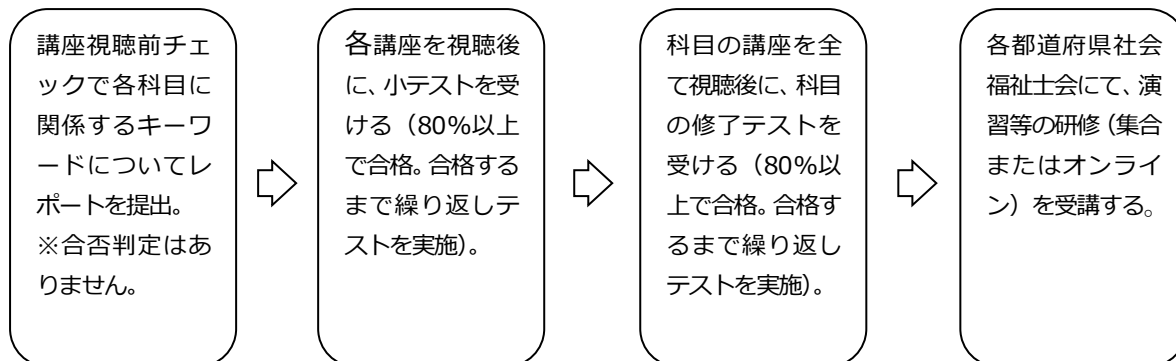
8. オンライン研修参加方法

- ・ パソコン、タブレットから受講いただけますが、長時間の研修となるためパソコンでの受講を推奨いたします。
- ・ 本研修では、Zoom ミーティングにおいてマイク音声、自身の画像を表示して受講することが条件となりますので、研修までに必要な機器（内臓カメラまたは外付けカメラ、ヘッドセットなど）をご準備ください。
- ・ 参加にかかるデータ通信料は参加者負担となりますのでご了承ください。
- ・ 長時間にわたり映像を視聴いただくため、安定した自宅等でのインターネット回線（Wi-Fi 等）での受講を推奨いたします。携帯電話会社の回線（パケット通信）でも受講は可能ですが、データ量が大きいため、通信料金やお使いの端末の契約内容にご注意ください。
- ・ 講義資料は基本的にデータで送付いたします。印刷等をご自身で行っていただく場合がありますので、予めご了承ください。

9. e-ラーニング講義について

- ・ e-ラーニング講義とは、インターネット上で動画を視聴する学習方法です。
- ・ 次のフローチャートの流れで実施します。

e-ラーニング視聴から集合研修の受講までのフローチャート



- ・ e-ラーニング講義は、日本社会福祉士会ホームページの「e-ラーニング講座」→「視聴を希望する方はこちら」をクリックしてログインして視聴してください。ログイン用のユーザーID とパスワードは、会員の方は受講決定通知でご連絡します。会員以外の方はご自身で登録を行いユーザーID とパスワードを取得してください。詳しくは受講案内通知でご案内します。
- ・ 視聴料は、会員は無料（県士会負担）、非会員は有料（1講座 2,000 円）となります。
- ・ 複数名での視聴は認められていません。
- ・ 講座を視聴後に発行される「受講証明書」を、受講期限までに提出してください。
- ・ 各科目とも、講座視聴前チェック→各講座→修了テストの順番での受講となります。

例) 基礎研修Ⅱ 実践評価・実践研究系科目Ⅰの場合

- ① 講座視聴前チェックでレポート提出
- ② 講座「実践研究の意義と方法」受講後、小テストを受ける
- ③ 講座「実践研究のための記録」受講後、小テストを受ける
- ④ 講座「実践評価・検証の方法」受講後、小テストを受ける
- ⑤ 講座「実践研究発表の方法」受講後、小テストを受ける
- ⑥ 修了テストを受ける

10. その他

新型コロナウイルス感染症拡大によるスタッフ・講師等の外出制限や配信場所が確保できない場合、自然災害等により開催に変更が生じる場合は、研修前日の正午までにメール配信・ホームページ等でご案内いたしますので各自ご確認ください。

11. 問合せ先

公益社団法人 長野県社会福祉士会事務局 担当：関

〒 380-0836 長野県長野市南県町685-2 長野県食糧会館6F

電話 026-266-0294 FAX 026-266-0339

電子メール info@nacsw.jp ホームページ <https://nacsw.jp/>

2023年度 基礎研修Ⅱプログラム

※e-ラーニングは受講期限までに視聴し、受講証明書を提出してください。

	日 程	内 容	会 場
1	e-ラーニング研修 受講期限 6月4日(日)	相談援助の視座と社会福祉援助の展開過程 実践のためのアプローチ 自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク	オンデマンド配信
	集合研修 6月17日(土) 9:30~15:30	相談援助の視座と社会福祉援助の展開過程 実践のためのアプローチ 自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク	塩尻総合文化センター
2	オンライン研修 7月15日(土) 9:00~16:30	実践事例演習Ⅰ	Zoom
3	e-ラーニング研修 受講期限 8月13日(日)	社会資源の理解と社会資源開発 連携システムのあり方とネットワーク構築	オンデマンド配信
	オンライン研修 8月19日(土) 9:00~12:30	社会資源の理解と社会資源開発 連携システムのあり方とネットワーク構築	Zoom
4	e-ラーニング研修 受講期限 10月1日(日)	地域における福祉政策と福祉計画 社会福祉調査の方法と実際 スーパービジョンとは スーパービジョンのモデルセッションを見る	オンデマンド配信
	集合研修 10月9日(月) 9:30~16:00	地域における福祉政策と福祉計画 社会福祉調査の方法と実際 スーパーバイジー体験	松本市総合社会福祉センター
5	e-ラーニング研修 受講期限 11月5日(日)	社会福祉における法Ⅰ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ 社会福祉における法Ⅱ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ	オンデマンド配信
	オンライン研修 11月11日(土) 9:00~16:30	社会福祉における法Ⅰ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ 社会福祉における法Ⅱ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ	Zoom
6	e-ラーニング研修 受講期限 12月10日(日)	実践研究の意義と方法 実践研究のための記録 実践評価の方法	オンデマンド配信
	オンライン研修 12月16日(土) 9:00~15:00	実践研究の意義と方法 実践研究のための記録 実践評価の方法	Zoom
7	e-ラーニング研修 受講期限 1月8日(日)	実践研究発表の方法	オンデマンド配信
	オンライン研修 1月13日(土) 9:30~15:00	実践研究発表の方法	Zoom